

ひしもいた 議会だより

町のことを話そう
議員と話そう
みんなと話そう
議会報告会



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

主な内容

一般会計当初予算……………	2
6月定例会の概要……………	2
予算決算特別委員会……………	3
一般質問……………	4～5
審議結果……………	6
行事報告……………	7
議会報告会……………	8～9
表彰・編集室……………	10

令和7年度 一般会計補正予算（第1号） 6月定例会

歳入歳出 3,121万4千円増額し、総額58億7,421万4千円

■歳入

（単位：万円）
※千円未満切り捨て

事業名等	主な内容	補正額
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	定額減税を補足するための不足額給付金分	2,610
財政調整基金繰入金	財政調整基金	310
魅力あるコミュニティ助成事業助成金	（公財）群馬県市町村振興協会より	200

■歳出

（単位：万円）
※千円未満切り捨て

事業名等	主な内容	補正額
行政区運営	公会堂・集会所補助金	112
財産管理	旧青倉診療所解体工事	198
まちづくり推進費	コミュニティ助成事業、中小坂区	200
定額減税を補足するための不足額給付金	給付金と諸経費（人件費、委託料等）	2,610

6月定例会の概要

▼11日 開会日

- ・会期を20日までとする決定
- ・一般質問2名

▼12日 議案の上程・採決

- ・令和6年度下仁田町繰越明許費計算書の報告他全2件の報告
- ・専決の承認を求めることについて（下仁田町税条例の一部を改正する条例）他全3議案を承認
- ・下仁田町教育委員会教育長の任命を同意
- ・下仁田町税条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町企業誘致促進条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町こんにやく食べよう健康増進条例
- ・財産の取得の全4議案を上程可決
- ・令和7年度一般会計補正予算（第1号）を予算決算特別委員会に付託
- ・陳情1件を総務常任委員会に付託

▼13日

- ・予算決算特別委員会付託された案件の審査

▼16日 総務常任委員会

- 付託された案件の審査

▼20日 最終日・採決

- ・各委員長報告
- ・令和7年度一般会計補正予算（第1号）を可決
- ・陳情1件を採択
- ・義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書を上程可決

◆富岡甘楽広域市町村圏

- 振興整備組合議会臨時会
- 令和7年6月25日

- ・令和7年度一般会計補正予算（第1号）を上程可決
- ・組合監査委員の選任を同意

予算決算特別委員会

主な質疑

◆令和7年度一般会計 補正予算（第1号）

問 まちづくり推進費について

答 団体の活動に助成をする事業、群馬県市町村振興協会の「魅力あるコミュニティ助成事業」で採択されました。

中小坂区が実施する獅子舞衣装・太鼓一式購入及び修繕で事業費は201万6千円で交付額は200万円です。

問 毎年お祭り関係が採択されているが、お祭り関係でない条件が整わないのか。

答 コミュニティ助成については、宝くじ交付金を財源として、一般財団法人自治総合センターが実施する「一般コミュニティ助成事業」また、公益財団法人県市町村振興

協会の「魅力あるコミュニティ助成」の2つがあります。お祭りに関する備品が多いですが、集会施設の備品なども対象になります。防災用品など発電機・毛布なども対象です。



問 会や団体からの申請は受け付けていないのか。

答 自治会などの地域住民で組織する団体として行政区などが該当になりますが、自主防災組織、住民が組織する団体も対象とあります。ですが、特定の目的で組織されている団体、イベント実施のためだけの団体などは対象にならず、任意の団体は該当にはなりづらいのが現状です。

問 公会堂・集会所補助金の制度について。

答 改築、改修などについては、事業費に対して4分の3の補助金となります。対象事業費は10万円以上で150万円が上限です。



下町公会堂

問 定額減税を補足する不足額給付金について、どういう人が対象なのか。

答 不足額給付1型については当初調整給付額が不足する方として、令和6年中の所得が令和5年より減少した方、令和6年中に子供の出生などで扶養親族が増えた事によつ

て定額減税可能額が増えた方です。不足額給付2型は低所得世帯に属さない専従者の方、たとえば夫が農業を営んでいて妻を専従者にした場合、妻は扶養にとれないため、定額減税の対象でもなく制度から外れてしまいます。また、令和5年分所得税では配偶者控除にとられていた方が、令和6年中に103万円を超えたため配偶者特別控除になった場合に、この配偶者の方も不足額給付2型の対象となります。



答 令和6年の年収103万円超でかつ定額減税対象外の方は不足額給付の対象です。住民税システムからデータを抽出し、対象者には7月下旬に通知を送る予定です。申請漏れがないよう広報とホームページで周知する予定です。

問 旧青倉診療所解体工事について、いつ頃建てたものでどのくらいの規模か。

答 当該建物は、青倉地区の診療所として昭和57年に建築された木造の建物です。広さは延べ床面積で34・70㎡です。

問 建物にアスベストが使用されているかわかるか。

答 調査はしておりません。また当時の設計図面等も残っていないため推測となってしまうますが、木造の建物のため使用されていないという認識でおります。

問

練馬区との防災協定で
交流はしているか

答

相互の地域間交流に
ついてお願いをした



並木一夫 議員

議員 現在、練馬区との防災協定はどのような交流を行っているか。

町長 平成22年11月24日に締結した「練馬区と下仁田町との災害時における物資等の支援に関する協定書」により防災協定を結んでおります。平成25年4月には、練馬区と防災協定を締結している自治体の意見交換会が行われていますが、平成26年度以降は、何も行われていない状況が続いております。

3月末には練馬区を訪問をして、区長や防災の

一般質問



並木一夫 議員

担当室長とお会いし、今後の防災連携や、相互の地域間交流についてお願いしてきたところです。

議員 練馬区との協定に期限はあるのですか。

総務課長 期限の記載はされておきませんので、締結解除を行わない限り永続いたします。

議員 協定による災害時の避難経路はどうなっているのか、また、受け入れ人数についてどうなっているのか。

総務課長 本協定書は、物資等の支援に関する協定です。避難者の受け入れ人数や、避難経路の設定といった取り決めはございません。

なお、協定に記載はございませんが、大規模災害等で、練馬区から避難者の受け入れ要望があり

ましたら、可能な限り対応していきたいと考えます。

議員 コンテナホテルは、災害が発生した際、トレーラーでホテルを被災地まで運び、被災地で避難所としての役割を果たすことが期待されますが、下仁田町での設置について、考えを聞きたい。

総務課長 コンテナホテルの設置については、企業側が用地選定から用地取得を行っておりまして、町が直接誘致すると言うことではありませんが、群馬県のほか、近隣自治体でも災害協定を締結しておりまして、全国的にも災害協定締結自治体が増加している状況にございますので、当町も締結について検討したいと思



問

道の駅しもたの改善について

答

駐車場の拡張などの再整備を行ってきた

議員 「道の駅しもた」の駐車場から建物の間に歩行者用屋根を付けたらどうか。

商工観光課長 災害が発生した際に、広域的な防災拠点としての役割を果たすために、救援活動や復旧・復興活動の拠点となるため、自衛隊、警察、消防などの車両の出入りや支援物資の搬入・搬出などが想定されることから、歩行者用の屋根の設置は適当ではないと考えます。

議員 ブロック分けするなど一般車や大型車の配置を検討してみてもどうか。

商工観光課長 大型車両の導線や駐車場のスペースなどを考えると現状のままがよいと思います。

議員 物品販売のブースとフードコートへの導線を分けたり、自動販売機



道の駅しもた

コーナーの配置を見直すなどしてはどうか。

商工観光課長 来客者の目線に沿った利便性を考え、また、景観や各関係法令とも調整しながら再検討して参りたいと思います。

議員 トイレの裏側の景観が悪い、この場所に子どもが遊べる遊具やドッグランを作ってはどうか。

商工観光課長 道の駅の敷地内は、町有地だけでなく、群馬県の所有地、民間の所有地に分かれております。現在の残地は、浄化槽が設置してある敷地や傾斜地の部分は、湿地となっており、これらの施設の設置には、適当ではないと考えられます。

問

下仁田駅周辺整備の 効果は

答

下仁田駅の魅力を さらに高めたい

議員 施設を有効に活用するため、これまで、どのような協議をおこない、どのような効果を期待していますか。

企画課長 計画策定では、

町民の皆様からアンケートやヒアリングなど、多方面からご意見を伺い、施設内容についてご協議をいただきました。この施設に観光案内施設としての機能をもたせることにより飲食店やイベントなどの周知をはじめ、ジョオパークツアーや各種行事の拠点としての機能、健康増進事業、高齢者支



堀越健介 議員

一般質問



堀越健介 議員

援事業、学生などの成果展示、交流イベント会場などで、新たな集える場所として継続的活用を期待し、電気機関車デキの展示で、下仁田駅の魅力をさらに高めたいと考えています。

議員 進捗状況と整備箇所の作業工程は。

企画課長 現在、上信電鉄

をはじめ、各関係団体と現状勘案した協議を進めているところです。町民の皆さんから、下仁田町の駅舎は雰囲気や建物自体の趣が良いとして、現状維持を望む声を多くいただきました。駅舎自体の改修は予定しておりません。整備といたしましては、トイレ、バス待合所の解体から始まり、基礎土木工事、デキの搬入、

東側駐車場の整備、施設建築工事、外構工事と進んでいく予定です。

議員 工事中のバス・タクシーの運行への影響は

企画課長 隣接道路や周辺

家屋に迷惑が掛からないよう「仮囲い」フェンスを設けながら工事を進める予定です。タクシーの運行には支障を来さないよう進めていきたいと考えています。また、バス運行につきましても駅前での乗車場所の多少の変更はありますが、変わら

ずにご利用いただけるように進めていきます。

議員 施設は、学生が「つ

どう場所」としても活用する予定とのことですが、現在、下仁田町と下仁田高校は、何を連携し、どのような支援をおこなっていますか。

教育課長 下仁田高校の令和7年度の新生入生は定員

44名のところ33名で全校生徒は62名と聞いています。町外から通う生徒のほとんどが上信電鉄を利用



下仁田駅

しており、町や上信電鉄にとっても重要な役割を果たしている学校として認識しています。

下仁田高校は、地域から信頼される高校として、歴史館や自然史館と連携し、地域学習や体験活動を通じて町との事業連携に取組んでいます。町では今年度から下仁田高校に入学する生徒にも高等学校の学習に必須であるICT機器（パソコン）を準備するための支援を行っています。

議員 高校生などへの上信

電鉄の定期券補助の支援はできないか。

教育課長 通学費の公的支

援は、進学先を検討する

上で大きな要因になると推察され、下仁田高校の支援にも繋がると考えます。一方で上信電鉄の定期券を利用して、町外の高校へ通学している生徒は令和6年で約70名おりますので、支援の検討には、町内の高校生の通学支援もあわせて検討する必要があります。

議員 今後の上信電鉄につ

いて、どのように考えているのか。

企画課長 整備後は、下仁

田町のシンボリック施設として、住民や来訪者が利用でき、多方面に機能していく施設ができることは、下仁田町にとっても上信電鉄にとってもプラスではないかということとで計画してまいりました。色々な場面で上信電鉄と繋がりを密にすることは必要だと考えます。下仁田駅をランドマークと捉え「上信電鉄を活用するまちづくり」を進めることは、これからも重要であると考えています。

審議結果

6月定例会（6月11日～20日開催）

○は賛成、×は反対、－は欠席を表しています。
（佐藤博議長を除く9人で採決を行います。）

議案番号	議案名称	堀越健介	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	千野榮治	堀口博志	審議結果
27	専決処分の承認を求めることについて（下仁田町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
28	専決処分の承認を求めることについて（下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
29	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第9号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
30	下仁田町教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
31	下仁田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
32	下仁田町税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
33	下仁田町企業誘致促進条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
34	下仁田町こんにやく食べよう健康増進条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
35	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	令和7年度下仁田町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審査結果
1	義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数の改善を求める意見書採択の陳情書	群馬県教職員組合 西毛総支部甘楽支部 支部長 上井勇一	採択

下仁田町議会
YouTube公式チャンネル



下仁田町議会中継
録画動画配信中！



<https://www.youtube.com/@user-vl5mj4bq1j>

議員参加行事

令和7年度群馬県消防協会
富岡甘楽支部定期総会
(ヴァンヴェール)
5月9日(火)
(議長)

令和7年度第1回
歴史館運営委員会
5月13日(火)
(総務・社会経済常任委員長)

下仁田町
人権教育推進協議会
5月13日(火)
(総務常任委員長)

神津牧場花まつり
(神津牧場)
5月18日(日)
(全議員)



神津牧場花まつり

山梨県上野原市議会
視察対応
5月19日(月)
(総務常任委員長)

少子高齢人口対策
特別委員会
5月22日(木)
(全議員)

令和7年度下仁田町
商工会通常総代会
(下仁田町文化ホール)
5月22日(木)
(社会経済常任委員長)

富岡・甘楽暴力追放
推進協議会定期総会
(シルクアリーナ)
5月23日(金)
(議長)

下仁田町観光協会定期総会
(防災交流ステーション)
5月28日(水)
(監査委員・社会経済常任委員長)

下仁田町森林組合
第60回通常総会
(下仁田町文化ホール)
5月29日(火)
(社会経済常任委員長)

第45回富岡甘楽地方
議会議員連絡協議会
定期総会・議員研修会
(ヴァンヴェール)
5月30日(金)
(全議員)



富岡甘楽地方議会議員連絡協議会

甘楽多野地域町村
議会議員交流会役員会
(神流町役場)
6月4日(水)
(副議長)

第26回
「国保グランドゴルフ大会
(馬山多目的運動場)
6月5日(木)
(国保運営委員)

民生委員推薦会委員の
委嘱式及び推薦会
6月10日(火)
(議長・社会経済常任委員長)

第75回
「社会を明るくする運動」
富岡甘楽推進委員会
(富岡生涯学習センター)
6月17日(火)
(議長)

令和7年度富岡甘楽地区
防犯協会定期総会
(ヴァンヴェール)
6月26日(木)
(議長)

新議員研修会
(群馬県市町村会館)
6月27日(金)
(1期議員)



新議員研修会

議会報告会
(下仁田町文化ホール)
6月29日(日)
(全議員)

「社会を明るくする運動」
伝達式
7月1日(火)
(議長)

令和7年度上信電鉄沿線
市町村連絡協議会総会
(富岡市役所)
7月3日(木)
(議長)

下仁田町有害鳥獣対策
協議会通常総会
(社会経済正副常任委員長)
7月4日(金)

学校給食運営委員会
(学校給食委員)
7月9日(水)

東京都西多摩郡議会
議長会視察対応
7月11日(金)
(総務常任委員)

福島県石川郡古殿町
議会視察対応
7月15日(火)
(総務常任委員)

議会報告会

議会報告会では、以下の意見や質問がありました。貴重なご意見をいただきましたが、紙面上記載できなかったものもありますので、ご了承ください。

地区役員問題

- ・区長手当や班長・組長の手当を増額したらどうか
- ・役職を兼務してもらい手当を増額したらどうか
- ・人口が減少している中で役職の数が変わらない。見直す必要があると思う。
- ・役職の整理ができないか検討してもらいたい。
- ・どのような役員が決まらないか実態調査を行ってみては。
- ・町が町民に押し付けすぎている。

危険空家対策

- ・回り順でやっているが人口が少なくなつて選出が難しく維持できなくなっている。町は班等の見直しを検討してもらいたい
- ・行政区をまとめることはできないか。
- ・後任を自分で探すのが大変負担になる。
- ・組長は順番になつていてため人選をしないという面ではいいのかも。
- ・町に寄附するから引き取ってもらいたい。
- ・下仁田町は軽井沢に近いので、開発されトラブルに巻き込まれてしまふのではないかと心配している。
- ・空家も見ず知らずの人が来ると不安になる。引き取ってもらいたい。

- ・空家も個人の問題。町民からは言えないので町から言ってもらえれば。
- ・空家は必然的に増えていく。利用しようとしてもできない。難しい問題だと思う。
- ・空家をもっている人たちに分かりやすい補助制度説明の周知が必要なのだと思う。
- ・空家バンクへの登録を勧めては。
- ・空家になつてすぐに貸そうと思えるよう町でも議会でも宣伝してもらえれば。
- ・片付けで躊躇してしまふ。大きいものは町の補助などを利用して進めればいいと思う。
- ・特定空家に指定しなければ所有者はいつまでも壊さないで通知を出すべき。
- ・解体の助成金は喜ばれている。
- ・空家を取り壊すのに補助制度をもう少し吟味する必要がある。1件に對してというより坪数に勘案して補助する方がよいのではないか。
- ・危険空家とはいかないまでも、もう一段階採択基準を設けて、その30%程度でも受けられれば解体が進むと思う。
- ・相続ができず手が付けられない。制度の見直しも必要ではないか。

耕作放棄地・鳥獣被害対策



- ・地域おこし協力隊や農地活用情報バンク事業、新規農業者応援事業などに予算を重点的に配分した方がよい。
- ・安中市でヤマビル対策をしているはずなので、結果も調査して事業に反映して欲しい。
- ・ヤマビル対策は薬剤を撒くのはいいがシカの生息数を減らさないと意味がない。里山整備について、県の事業を活用する等の方法で整備できないか。
- ・シカ、イノシシを駆除した補助金はもつと出してやれないか。
- ・シカを穴に埋めるのも良いが、早くジビエとしての活用を検討した方がよい。
- ・農地バンクに登録した農地は一般の方も利用できるのか、もう少し情報発信した方がよいと思う。
- ・ヤマビルによる風評被害が怖い。除草剤の中にヤマビル対策用の薬が混ざっている商品を企業に研究・開発してもらいたい。
- ・機械購入の補助の限度額をもっと上げてもらいたい。

・地域づくり支援事業の補助金及び補助率の引き上げを検討してもらいたい。

給油所関連

- ・給油所の新設はスピード感をもって取り組んでもらいたい。
- ・消防署のところにあるタンクを残してもらって町が管理するようにしたらどうか。
- ・以前出した買い物・ガソリンスタンドの要望書関連の取り扱い。(次回号で回答します)

フリーテーマ

Q 病院問題、赤字が続き改革をしたその後のことを聞きたい。

A 職員数は令和3年度146名を令和4年度117名(△29名)減少に伴う補助金やコロナ対策補助金で一時は経常収支も黒字になった。

・地域の病院だからぜひ残してもらいたい、また診察までの待ち時間を短くしてもらいたい。



Q 町提案型のクリーン作戦について聞きたい。

A 主に町が管理する道路敷地や町有地等を適正に管理することで、景観を美化し、道路においては、通行者の安全を図ることを目的とし、清掃作業・除草作業・伐採作業を行う。事業対象としては、地区の道路清掃等でも手の届かない町が管理する道路敷地や町有地等。

Q 3月定例会で否決された議案が1件あったが

否決した人の意見を聞きたい。

A 個人的な意見としては、町長公室をすぐ設けるのは時期尚早。もう少しやってみてそれでも必要であれば、その時に考える。

Q 原三角点について保全や保護について町としての考えは。

A 下仁田町と藤岡市の行政境界付近の国有林と民有林の境界に設置されていると思われるため、所有者や所在が明確にされていないなどの課題がある。町文化財調査委員会の調査や意見を踏まえ、また、地元有志や関係機関等の協力を得ながら、課題の解決や、文化財の登録・指定において検討したいと考えている。

Q 地籍調査の期間はどれくらいかかるか。

A 地籍調査については、推定で約30年以上はかかるだろうと言われている、国からも補助金が出て、

て、宅地、農地、山林、町内全域の全てを調査をしていくことになる。今年は予算配当額も少なく、どこから手を付けて始めていくか計画を立てていく段階。期限は正直何とも言えないが国が推奨していることなので、始めなければならぬ。

Q 下仁田軽井沢線の芝の沢の橋のところは、ずっと信号があつて半年以上ついているけど、いつ頃撤去されるのか。

・現在、補修工事の設計を行っており、設計が完了次第、すみやかに工事を発注する予定とのこと。

・森林環境譲与税は森林整備を担う人材に使ってもらいたい。

・上信電鉄が下仁田まで来る状況を維持しないと、駅周辺を整備しても意味がない。

・消防団員がこの先下仁田町を担う人材になっていくと思うので、地域の統廃合を踏まえて地域割りを見直してもらいたい。

・議会報告会を年一回くらい開いてほしい。

・高齢化が進み、人口の少ない地域に地域おこし協力隊を配置してサポートし、地域振興と一緒に担ってもらいたい。



A 県による橋梁点検で一部損傷が確認されたことから、通行規制を行っている。

その他の回答は次回号で掲載します。

表彰



旭日双光章

岡田武二前議員



岡田武二前下仁田町議会議員は、地方自治の功績が認められて、天皇陛下から旭日双光章が授与され、5月9日に群馬県庁昭和庁舎にて群馬県知事より伝達されました。

同月20日には皇居にて天皇陛下下の拝謁を賜りました。

群馬県総合表彰

佐藤博議会議長



佐藤博下仁田町議会議長は、平成7年から現在までの長きにわたり下仁田町議会議員として地域発展のために多大な貢献をされ、5月16日に群馬会館にて群馬県総合表彰を受賞されました。

編集室から



5月18日に妙義山ビューライドなる自転車競技が行われました。(妙義山ビューライド実行委員会・富岡市主催) 妙義総合運動公園(スタート)↓中之嶽神社駐車場↓丹生湖↓大塩湖↓富岡製糸場↓貫前神社↓妙義総合運動公園(ゴール)61km・新緑の妙義山を満喫出来るコースを約500人が駆け巡りました。

タイム計測は有りますが、順位付表彰なしで制限時間5時間以内に駆け回るそうです。

イベントには下仁田町も後援し、体育協会・食生活改善

推進協議会を始めとした各種団体の協力がありました。休憩所である中之嶽エイドステーションでは、ヘルスメイトさん10名が汗をかきかき上ってきた参加者に梅しば・ドーナツ・こんにやくゼリー・スポーツドリンク等を配り、参加者は一様に疲れた身体を癒していました。仲間と一緒にの力強いなお揃いのサイクルウェアで参加する人、ひたすらに自分のタイムに向き合う人、妙義山を背景に愛車を撮りまくる人、様々な楽しみ方があるのだと感じました。

小井土光弘



次の定例会は9月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。

日程などのお問い合わせは

☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページより進み下さい。



<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

委員長 小井土光弘
副委員長 並木 一夫
委員 堀越 健介
大 手 博幸
佐々木 信也
岡 田 邦敏
堀 口 博志